

### 緒川支団火災防ぎょ訓練実施

10月28日、消防団緒川支団は、緒川地域の名所である江畔寺の協力を得て火災防ぎょ訓練を実施しました。

今回の訓練は、焚き火の火の粉が本堂に燃え移り拡大、消火作業中の2人が負傷したとの想定で実施し、訓練には江畔寺住職、区民、緒川支団、西消防署が参加し、放水中継訓練、無線運用訓練、救出救護訓練、さらに付近住民による水バケツによる初期消火など実践さながらの訓練を実施しました。最後に江畔寺住職の横井悦心氏に江畔寺の歴史、由来などのお話をいただき解散となりました。



### 隆郷女性防火クラブ、地元老人会と交流会



10月27日、隆郷女性防火クラブ（河野政代会長）が地元老人会（吉田千歳会、福寿会）22人と交流会を実施しました。西消防署員による救急や防火についての講和を聞いた後、防火クラブ員とゲームなどを実施し、手作りの昼食を食べ閉会となりました。参加した皆さんは、口々に「これからも防火に努め、元気に過ごしたい。」と話をしていました。また、河野会長はこれからも地域交流を深め、お年寄りが安全安心な生活が出来るように努めていきたいとのことでした。

### 快適な年末年始を

いよいよ師走。風邪、降雪による交通事故や転倒事故、アルコール中毒、餅による窒息など色々な救急事故が予想されます。

年末年始に起こり得る救急事故などに対処し、快適な年末年始を過ごしましょう。

#### 交通事故

昨年末から年始にかけて降雪が少なかったせいもあり、雪による大きなスリップ事故での救急出場はありませんでした。しかし、雨により夜半から朝にかけて厳しい冷え込み路面凍結によるスリップ事故が多発しました。

#### ＜対処のポイント＞

スタッドレスタイヤやチェーンを装着し、凍結した道路などでは急ブレーキは極力避け、エンジンプレーキやブレーキの踏み分けなどのテクニックを心がけてください。また、建物や山の北側、橋の上などは凍結し易いので特に注意してください。凍結した路面などでは歩行者も同じです。滑りにくい靴底の靴を履きましょう。ジャケットやズボンに手を入れていると転倒した際は大怪我につながりますので注意してください。

#### 餅による窒息事故

当消防本部管内では、正月に限らず、餅を食べ窒息した事例が発生しています。餅の貯蔵技術の発達や餅つき機の発達により容易に出きるようになった為と考えられていますが、通信指令員による通報者への口頭指導により餅を取り除き、難を逃れた事例が2件、救急講習会の受講者がハイムリック法にて除去した事例が1件あります。

#### ＜対処ポイント＞

餅や肉は、小さく切って食べ易い大きさにしましょう。また急いで飲み込むことなく、ゆっくり噛んで飲み込むようにすると良いでしょう。もしものことを考え、高齢者や子どもには一人で食べさせる事は避けてください。喉に食物が完全に詰まると声が出ません。苦しいと両手で喉を押さえます。(チョークサイン) 救助する方は、落ち着いてSOSシグナルを正確に感じ、背中を叩いたり(背部叩打法)や後方から抱え腹部に圧迫を加える(ハイムリック法)を身に覚えておくとう良いでしょう。



### 救急車の正しい利用を！！

救急車は、けがや急病などで緊急に病院に搬送しなければならない傷病者のためのものです。緊急ではないのに救急車を要請すると、本当に救急車を必要とする事故が発生した場合、遠くの救急車が出動することになり、到着が遅れることで、救える命が救えなくなる恐れがあります。

緊急性がなく自分で病院に行ける場合は、救急車以外の交通機関等を利用してください。

傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ連れて行ったほうがよいと思ったときには、迷わず119番通報をしてください。

救急車を本当に必要とする人のために、皆様のご理解とご協力をお願いします。

#### ● 救急隊にご協力を ●

現場付近に到着すると、地域的にわかりづらい場所もあるので、合図をお願いします。また、家族等から症状、日ごろの状態等をお聞きします。それと同時に傷病者の方に応急処置を行い、受入医療機関への電話連絡と受入の確認をしてから病院への搬送をします。救急車のサイレンが聞こえて近くにきたら誘導をお願いします。